



由吉馬琴著  
 全昆比羅  
 利生續集  
 七編下帙上  
 溪齋英泉画

へ13  
 3159  
 9



特  
へ13  
3159  
9

曲亭  
馬琴  
作



金毘羅船  
利生纜第七編下帙

英泉画

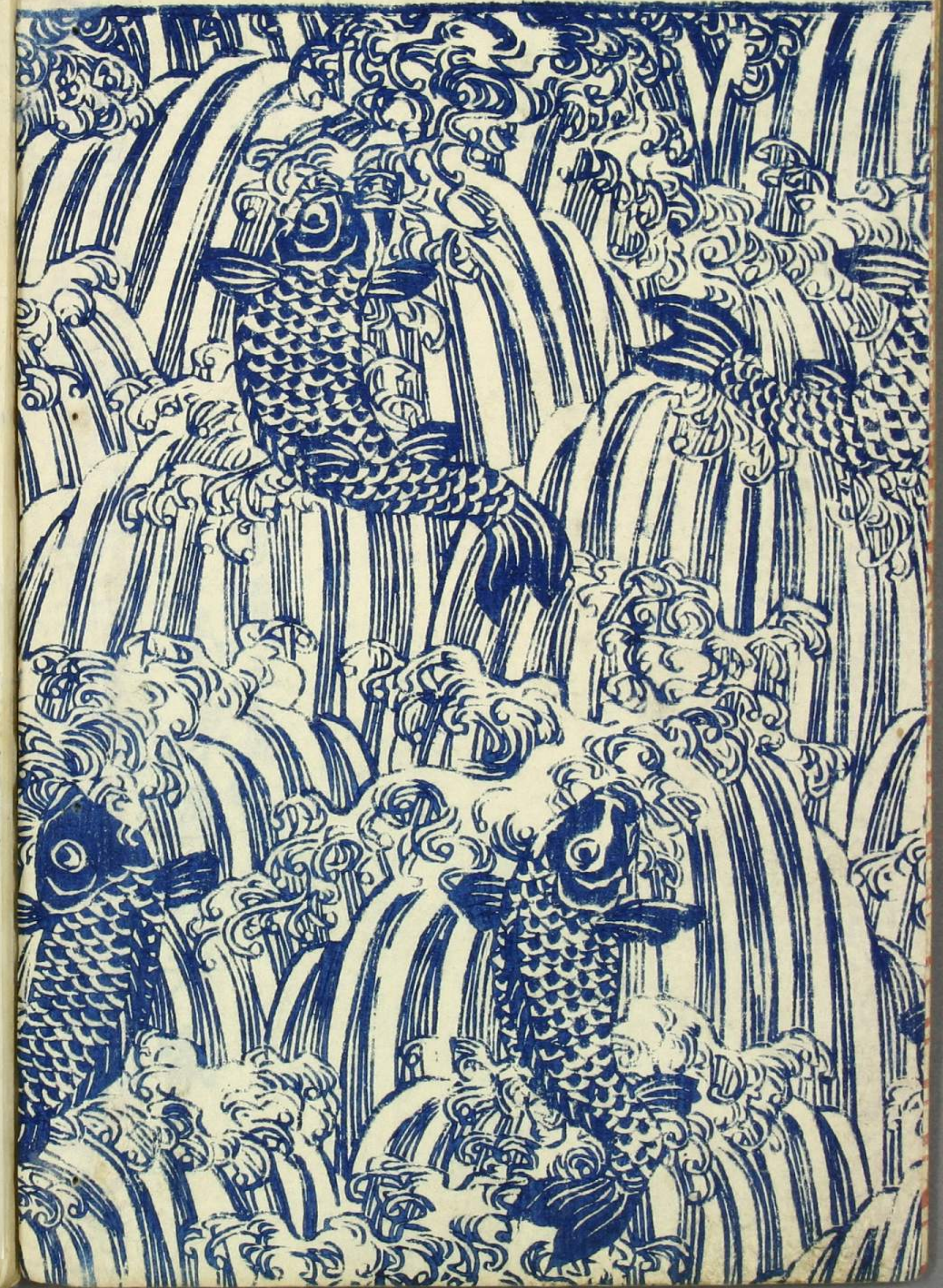




此の岩は石のふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 箱花の洞の洞のふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 入のふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 廊下はふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 ありのふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 ありのふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 ありのふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの  
 ありのふち坊の玉面壁の根ゆきのナ王のうらひとてあまの

岩の  
 文の  
 字の  
 文の  
 字の

文の  
 字の  
 文の  
 字の







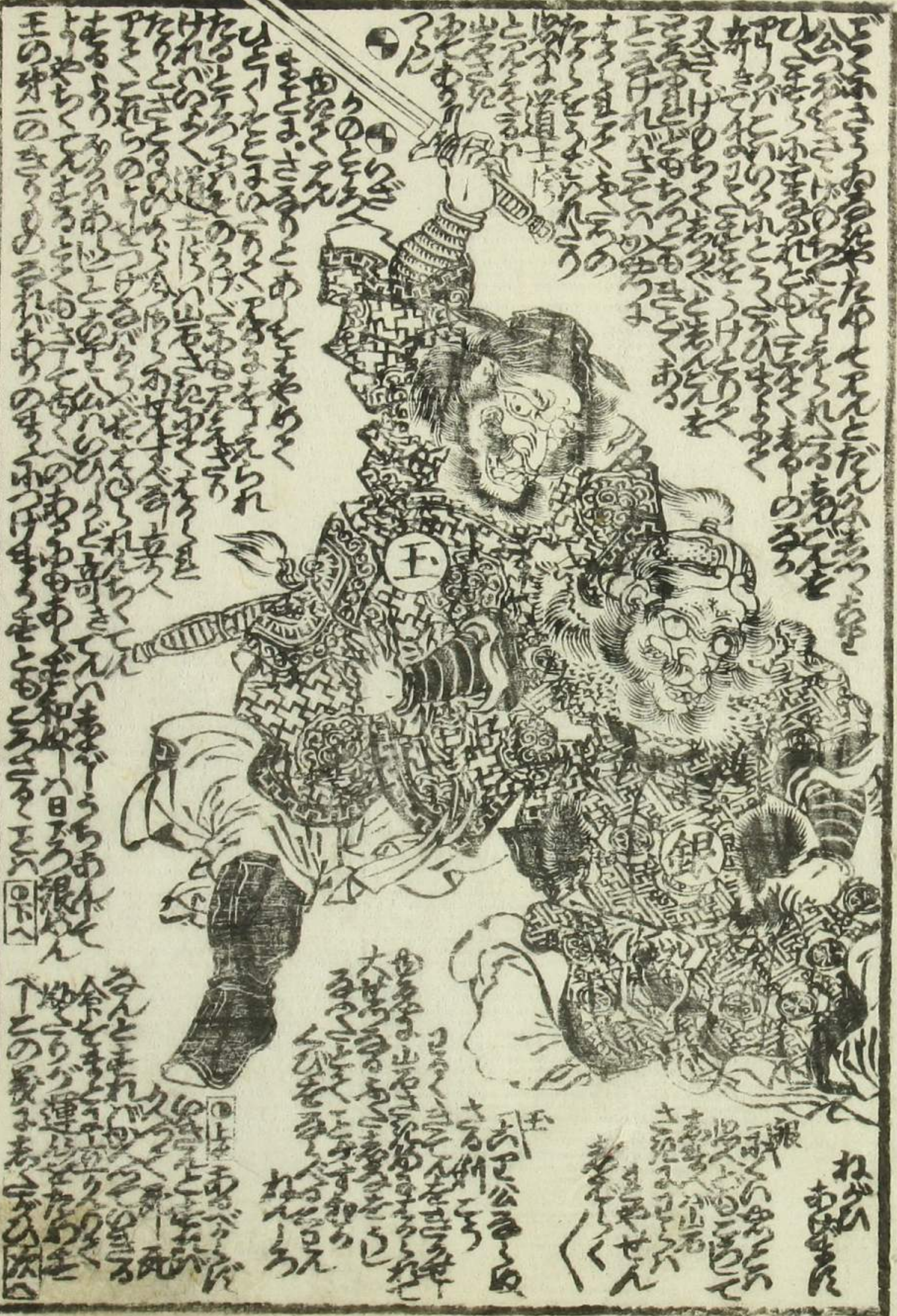


の工の三又たやとのねん入るるごとく又とらする  
やうまゝの天のつらなるたのしむるたのしむる

ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく



たのしむるたのしむる  
たのしむるたのしむる  
たのしむるたのしむる



ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく  
ついでまはれむけり  
こゝれをまろく

山の神と云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり  
 山の神と云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり

あからぬと云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり  
 山の神と云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり

山の神と云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり  
 山の神と云ふは公のちあはせてはありのれをの理あり  
 けりつゝ今あはれをの理あり  
 とくそむく人あはれをの理あり  
 山もあはれをの理あり

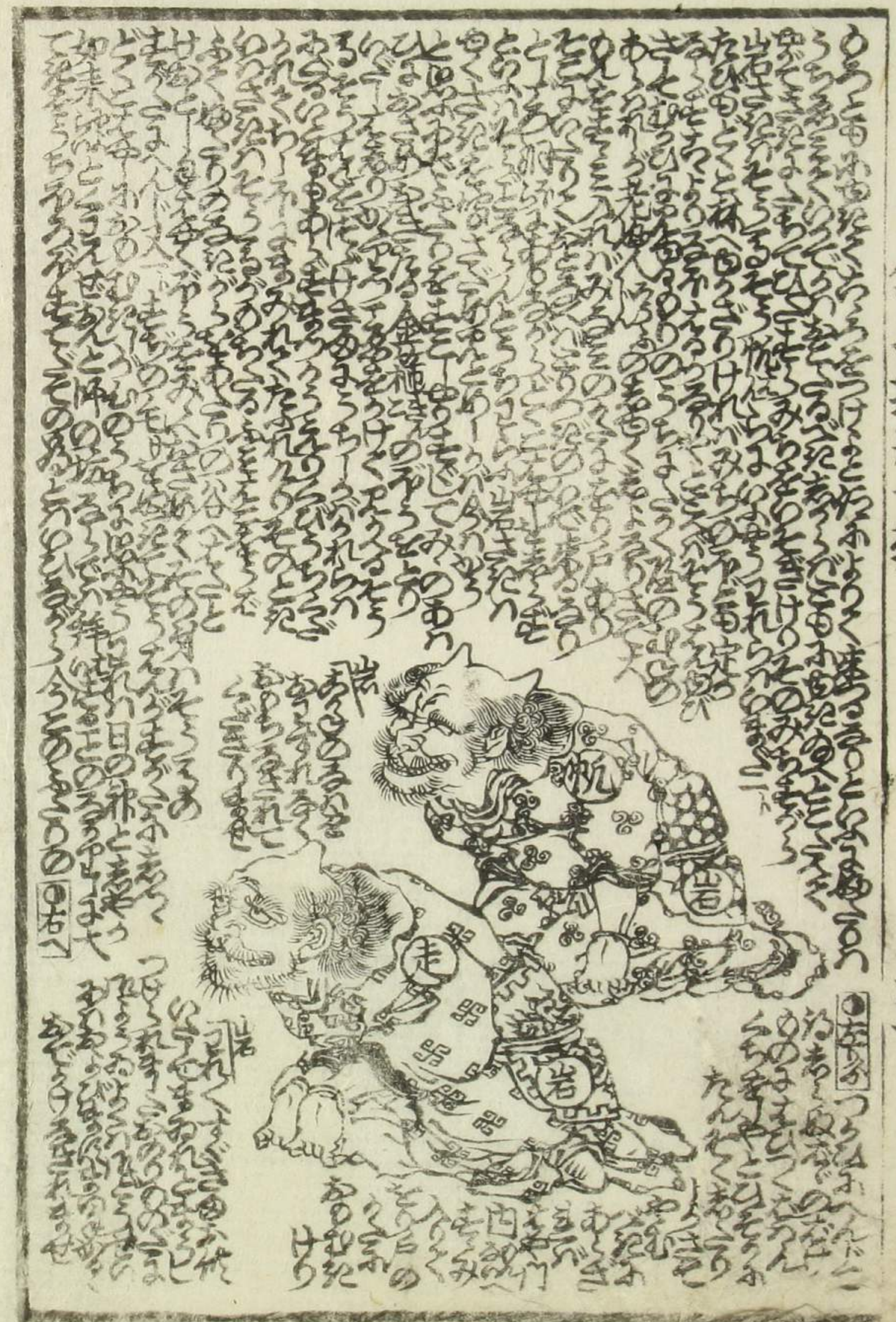




山崎の... 女鬼の... 走舟の...

名考

女鬼の...



山崎の... 女鬼の... 走舟の...

名考

女鬼の...



中世との交り...  
この世の交り...  
この世の交り...  
この世の交り...



山...  
山...  
山...  
山...

山...  
山...  
山...  
山...



山...  
山...  
山...  
山...









曲亭馬琴著

金毘羅船

利生纜第

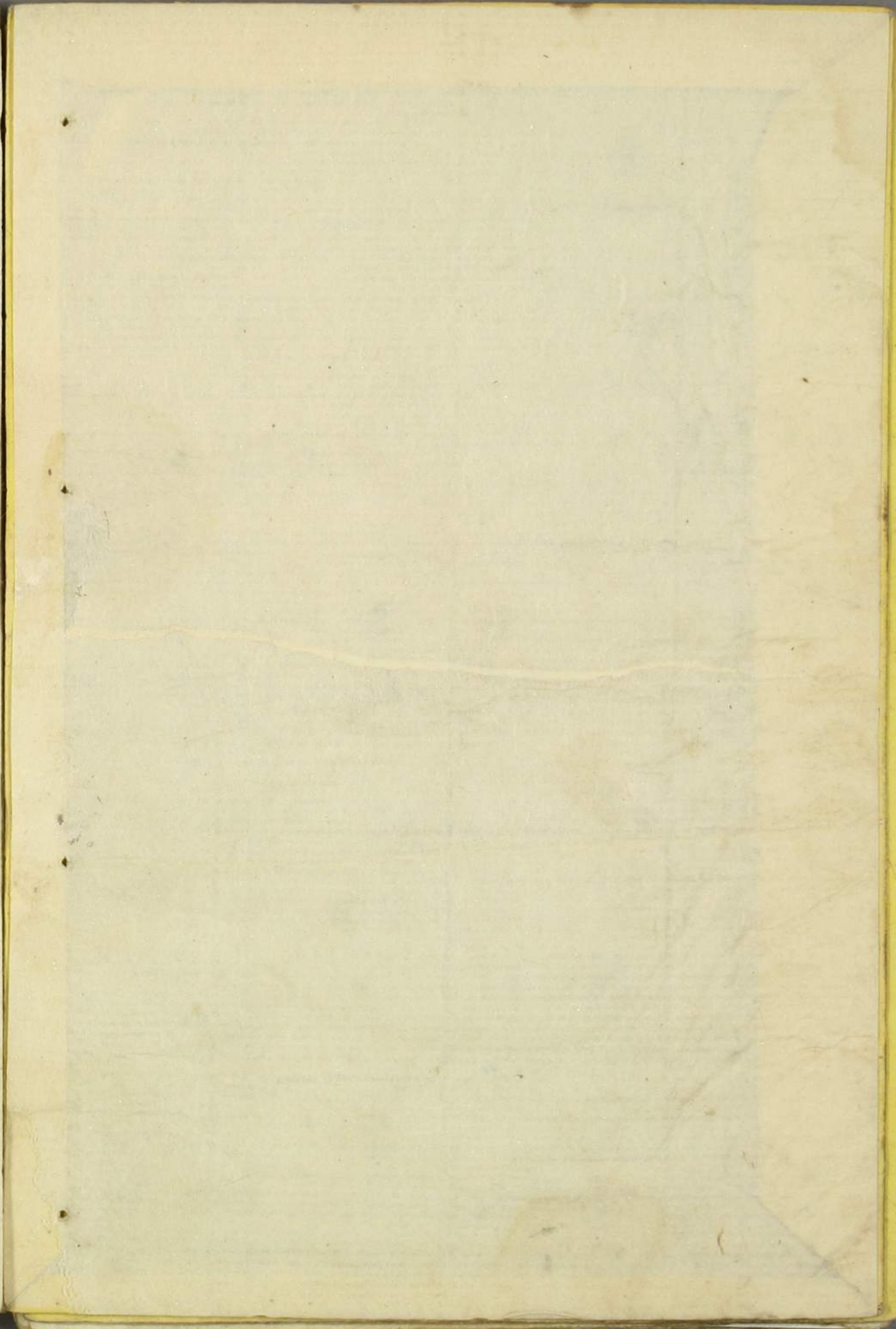
七編下帙下

溪齋英泉画



見七四佳公一編

北















此の神は... (This deity...)  
 ... (text continues)

... (text continues)

... (text continues)



... (text continues)

... (text continues)

... (text continues)

田代公一

七







此の物語は...  
 玉ゆん王...  
 山岩...  
 此の物語は...  
 玉ゆん王...  
 山岩...



此の物語は...  
 玉ゆん王...  
 山岩...  
 此の物語は...  
 玉ゆん王...  
 山岩...





金田氏... 舟...

家傳神... 精製... 龍澤氏... 弘明... 龍澤氏... 弘明...

精製... 龍澤氏... 弘明... 龍澤氏... 弘明...

英泉画... 馬琴作... 金川谷... 淨書...



